

# 名神高速と湾岸線をつなぐ連絡線計画 西宮浜新出入口も

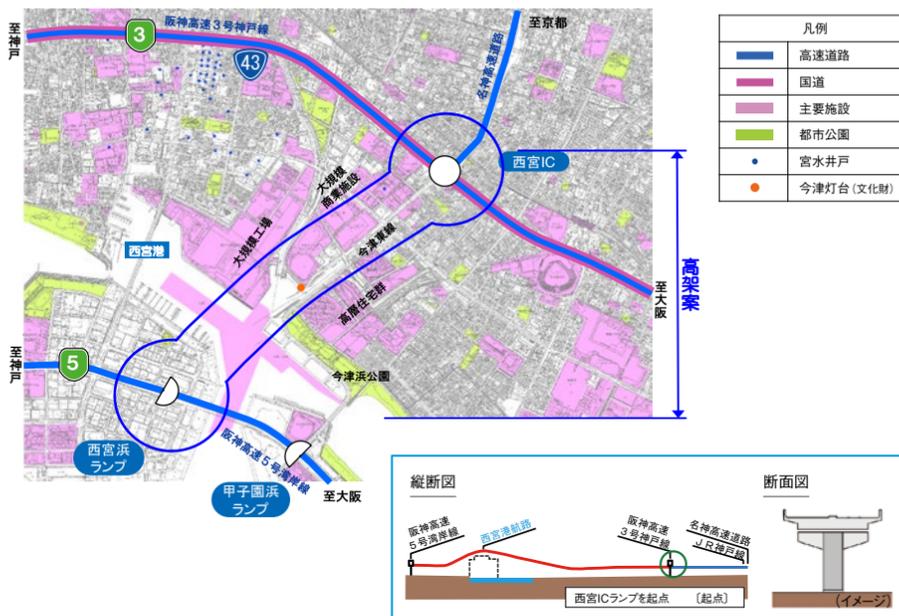
**名** 神高速道路と阪神高速5号湾岸線をつなぐ「名神湾岸連絡線」。約20年に及ぶ計画の末、3月6日に国土交通省近畿地方整備局、兵庫県、神戸市及び高速道路会社が道路の構造などについて協議し、車線数を片側1車線の2車線道路にすることを合意した。

同道路は約3kmの予定で、阪神高速3号神戸線と国道43号に集中している交通量を分散させるもの。全国ワースト1ともいわれる3号神戸線の渋滞解消や関西3空港の連携強化、沿道環境の改善

などが期待されている。

また、名神高速や3号神戸線の大阪方向、5号湾岸線の両方向と接続し、西宮浜出入口を設けることも合意。西宮浜から同道路に乗り入れることができるようになる。

4月以降、県と西宮市が都市計画などの手続きを進める。詳細なルート・構造は国が検討し、有料道路事業の活用を前提とする。当該路線に接続する道路管理者である西日本高速道路株式会社と阪神高速道路株式会社が協力する。



## 白鶴酒造食料産業局長賞を受賞

**白** 鶴酒造株式会社(神戸市)が、農林水産省の「平成29年度輸出に取り組む優良事業者表彰」で食料産業局長賞を受賞した。これは、食品の輸出促進を図るため、優良な取り組みを広く紹介することを目的としたもの。同社は、清酒の海外専用商品の開発や多言語対応をしたブランドサイトの構築、海外へ輸送する際のコストダウンの取り組みなどが高く評価された。

ラベルデザインは、漢字や鶴の絵を大きくするなど、日本のイメージを強調。



同社が清酒の輸出を開始したのは1900年のパリ万博の時。現在では北米やアジアを中心に50カ国以上に輸出し、清酒業界では量・金額とも日本一の輸出量を誇る。主に純米酒や吟醸酒などが、和食レストランを通じて提供されている。

国税庁によると、平成28年の清酒の輸出金額は対前年比111.2%、輸出数量も対前年比108.6%となり、いずれも7年連続で過去最高。一方、同社の担当者は「国内全体で製造する清酒のうち、輸出用は約4%。まだまだ伸ばす余地があります。東欧や北欧、アフリカなどにも進出したい」と話す。



海外での日本酒PRイベントの様子。

## 県内の全旅券事務所 土日もパスポートを発給

**パ** スポートの発給業務を行っている兵庫県旅券事務所が、4月1日から土曜日と日曜日の業務を開始する。4カ所ある旅券事務所(神戸、尼崎、姫路、但馬空港)の全てで実施。両曜日とも開庁するのは全国初の試みとなる。

県民へのサービス向上の一環として検討し、外務省や総務省に打診したところ協



力的な回答を得て実現に至った。神戸では平日約550人の利用者に対し、土日は約1.5倍の800人ほどの利用を見込んでいる。開庁は水曜日から日曜日まで、月曜日と火曜日、祝日は休みとなる。また、これまでの旅券事務所業務は県職員が担ってきたが、今後、窓口業務を民間業者に委託する。

## 世界自閉症啓発デー 神戸ポートタワーなどがブルーにライトアップ

**毎** 年4月2日は国連が定めた「世界自閉症啓発デー」。世界中で啓発活動が実施され、その一環として、各地のランドマークが青色にライトアップされる「ライト・イット・アップ・ブルー」が行われる。国内では約200カ所、県内では世界遺産姫路城のほか、神戸ポートタワーやモザイク大観覧車など神戸港周辺も参加する。

同イベントは、2010年にアメリカの自閉症支援団体「オーディズム スピークス」が始めた。芦屋市の佐伯比呂美さんから5人の母親がこの活動に賛同し、日本でも行



ブルーにライトアップした明石海峡大橋、鶴山

おうとNPO法人「あっとオーディズム」を立ち上げ2011年から開催。いまや全国各地に賛同者を広げている。佐伯さんは「自閉症への理解を広めることで、当事者を含めた全ての人が過ごしやす世の中になるはず。なぜ今日はブルーなんだろうと疑問に思うだけでも啓発活動になる」と話す。ポスター掲示や青い服の着用など、可能な範囲での参加を呼びかけている。

## 高校生が企画 「関西圏大学オールスター入学祭2018」開催

**今** 春関西圏内の大学へ進学する高校生が集まり、大学の枠を越えた入学式を自分たちの手で企画しようというプロジェクトが4月21日に開催される。多くの学生と知り合うことでより充実した学生生活をスタートさせることが目的。関西学生プロジェクト委員会の上地翔馬さ



プロジェクトメンバーは125人を越える。

んは「地域社会とつながることで、関西の活性化にも一役買いたい」と話す。飲食やワークショップなどのブース出展、ステージパフォーマンスなどを予定。開催時間は10時～15時。尼崎市ベイコム陸上競技場にて。当日スタッフや参加者を募集している。詳しくは「関西圏大学オールスター入学祭」で検索。

## 春の全国交通安全運動 ～4/6は「交通安全意識を高める日」4/10は「交通事故死ゼロを目指す日」～

協力:兵庫県警察



4/6(金)から4/15(日)の間、「春の全国交通安全運動」が実施される。

新年度になり、入学や進級を迎える4月以降に小学生の歩行中・自転車乗用中の交通事故が増加する傾向にあることから、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけよう。

### 【歩行者へ】

- 交通事故に遭わないためには、歩行者も交通安全に対する意識を高く持つこと。
- 道路を横断する時、近くに横断歩道があれば、必ず横断歩道を利用すること。
- 横断歩道を横断する場合でも、左右の安全確認をしっかり行うこと。
- 高齢の方は、横断中「特に左方」の安全確認を意識すること。
- 夜間等の外出時は反射材や懐中電灯などを活用し、ドライバーに自分の存在をアピールすること。

### 【ドライバーへ】

- 横断歩道は、歩行者優先であることを認識すること。
- 歩行者が横断歩道を横断中又は横断しようとしている場合は、横断歩道の手前で必ず一時停止し、通行を妨げないようにすること。
- 夕暮れ時の早めのライト点灯や夜間におけるハイビームの活用で、いち早く歩行者を発見するとともに、車の存在をアピールすること。
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートを正しく着用・使用すること。